

七重小学校登下校安全のしおり

ご家庭用

令和4年6月 七飯町立七重小学校

七重小学校では、学校のめあて「わかる・できる・つかえる子」を目指しています。安全にマナーのよい登下校ができるように、ご家庭でお子様へのご指導をお願いします。

登下校の目標（とうげこうのもくひょう）

○自分の安全と人への思いやりを考えましょう。

○事故や災害からの身の守り方を理解し、行動に表しましょう。

七重小の友達や道を歩く方、住んでいる方々、そしてわたしたちを見守ってくださる人へお礼の気持ちをもって、マナーよく、あいさつができるようにしましょう。



1 登校（とうこう）

(1) 朝は、7時50分に玄関が開きます。自分からあいさつをしましょう。

(2) 保護者の方が決めた「通学路」（歩道／歩道がなければ道路の端）を歩いてきます。

(3) 一度登校してきたら、学校から出たり、忘れ物をとりに行ったりすることはできません。

◆ 遅刻の場合は、保護者の方が学校までお送りください。



2 下校（げこう）

(1) 下校は「一人一人が班長」という気持ちで、登校で歩いた道（通学路）で家まで帰ります。

(2) 通学路を以外の道を通ったり、友達の家に寄ったりしません。（いつも帰る時間に家につかないと、学校や警察が探すことになります。）

3 交通安全（こうつうあんぜん）

(1) 横断歩道は、静かに歩きましょう。

(2) 「歩行者用信号」の意味を知って、自分で判断しましょう。

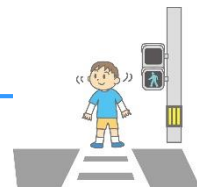
友達を追いかけて、赤信号や青の点滅の時は渡りません。

ア 赤信号 止まれ … 渡りません

イ 青信号 すすんでよい … 「右・左・右」を自分の目で確認しましょう。青になってすぐは車が猛スピードで通り抜けることがあります。

ウ 青の点滅 止まれ … 歩道にいたら、渡り始めてはいけません。すでに渡り始めていて、渡り切れるなら、渡ってもよい。渡り始めていて、渡り切れないならもどります。





- (3) 交差点では、必ず一人ずつ「右・左・右」を確認して渡ります。
- (4) 「止まれ」の字が書いてある場所は、交差する道路を車が止まらずに来ることがあります。しっかり止まって、「右・左・右」を確認して渡りましょう。
- (5) 友達を追いかけて、安全確認をしなかったり、赤信号や、青の点滅している横断歩道を渡ったりしないようにしましょう。
- (6) 次のようなことは、してはいけません。
- ア 走る、追いかけてこをする、ふざけたりする。(走ることで登下校中にけがをする人がたくさんいます)
- イ 石やカンをける、投げる。
- ウ 人の土地や駐車場、家、マンションの入り口に入ったり、通り抜けたりする。
- エ 車やベル、人の家のものにさわる。
- オ ランドセルを人に持たせる。
- カ 大きな声を出したり、物の上に乗ったりする。
- キ 友達や、通行する人、住んでいる人が、されたりいやなこと。
- ク よくない行いを友達がしていても、自分はその「心の強さ」をもちましょう。
(友達に合わせてやったり、やられたりしているうちにエスカレートして、事故、迷惑行為、いじめになってしまうことがあります。)



4 安全(あんぜん)のための知識(ちしき)と対策(たいさく)

- (1) 大雨や大雪
- ア 長靴やレインコートなど、濡れない対策をしっかりとしましょう。
- イ 滑って転ぶことのないように、足元に注意して歩きましょう。
- (2) 雷・竜巻
- ア 雷の音が聞こえたり、稲光が見えたりしたときには、雷が落ちる場合があります。また、大きな入道雲(積乱雲)があると竜巻が起きる場合があります。
- イ 雷・竜巻の危険あるときには、学校は下校を見合わせる場合があります。
- ウ 下校の途中で、雷の音が大きくなったり、歩けないほど強い風が吹いてきたりしたら、お店など丈夫な建物に逃げ込み、大人などに助けをもとめましょう。
- (3) 地震
- ア 通学路に、急な崖、ブロック塀、古い家や建物、看板、自動販売機などがあると倒れてくる場合があります。チェックしておきましょう。
- イ 立ってられないほど大きな地震を感じたら、できるだけブロック塀や、「落ちてくるもの・倒れてくるもの」少しでもはなれましょう。
- ウ 「落ちてくるもの、倒れてくるもの」がある場所で、動けなかったり、逃げる場所がなかったりしたら、ランドセルを頭の上にして、頭を守りましょう。



エ 学校に行くか、家に帰るか、どこの地点で判断するかを日頃から決めておきましょう。家に人がいない場合は学校に戻りましょう。学校では、皆さんを受け入れます。

(4) 防犯

ア 下校時なるべく一人にならないように、二人以上で帰るようにしましょう。

イ 日頃から「子ども110番の家」などを確かめ、危険を感じた時は大人に助けをもとめましょう。

ウ 不審な行動（連れて行こうとする、車に乗せようとする、本気でなさそうなことを言って連れて行こうとする、暴力をふるう）などのことがあったら、次のようにしましょう。

○大きな声で「助けて!」と叫ぶ。お店や「子ども110番の家」に駆けこんで助けをもとめる。

○警察への110番を早くしてもらおう。

○家の人や学校に知らせる。何時間も経ってから連絡しても、警察はその人を見つけることができません。なるべく早く警察に連絡することが大切です。



5 登下校（とうげこう）のマナー

「自分がされたくないことは、決して人にしてはいけない」の言葉を忘れず、通行する方、住んでいる方に迷惑にならないようにしましょう。

(1) 横断歩道や、狭い道などで、通行する人とすれ違う時には、おしゃべりをやめ、静かに歩きます。

(2) 雨の日に歩道で人とすれ違う時には、人にあたらないように外側にかさを傾けましょう。

(3) チラシなどを配ってくる人がいたら、ていねいに断りましょう。

(手にチラシをもったり、途中でランドセルに入れたりするのは、安全のためにもよくないため)



6 礼儀(れいぎ)とあいさつ

見守り隊や交通安全協会の方、保護者の方、地域の方、警察の方、先生方などは、みなさんの登下校の安全を守るために、協力してくださっています。自分から、「おはようございます。」「さようなら。」

「ありがとうございます。」と言えるようになりましょう。



7 通学路安全（つうがくろあんぜん）マップを作ってみよう！

地図に色鉛筆でマークしてみよう。



- 赤色** … 交通が危険な場所
- 茶色** … 崖・ブロック塀・落ちてくるものがある場所
- 緑色** … 子ども110番の家やコンビニ、お店など、助けを求める場所
- 青色** … 人に迷惑をかけないように気を付ける場所

— は国道5号線を渡れる横断歩道です。（5か所のみ）

